

モノと情報の流れとIE的モノの見方、考え方を演習を交えて学ぶ

実習見学先
(株) イシダ 滋賀事業所
(滋賀県栗東市)

日本生産性本部(日本IE協会)主催

モノと情報の流れとムダを見つける目を **工場見学** と **座学** で養う2日間

通い2日

セミナー概要

本コースは、「モノと情報の流れ」「IE的モノの見方・考え方」「ムダ取り」改善を座学と演習で学び、更に改善を積極的に進める先進工場の見学と実習で、改善の実践法を体感するセミナーです。演習と現場実習では、グループワークを通じてさまざまな企業の参加者との交流により、より効率的にIE的モノの見方・考え方や改善の進め方を体得することができます。

実習見学先 (株)イシダ 滋賀事業所 (滋賀県栗東市)

創業125年の歴史を持つ、京都発祥の計量機器(ハカリ)メーカー。数々の世界初、業界初の計量システムを開発し、業界のパイオニアとしてリードしています。ものづくり改善活動では、デジタル屋台や大型機器の流れ化生産ライン、ITによる在庫の診える化等、多くの改善のアイデアをご紹介頂けます。

講師 / 日本IE協会専任講師 香川改善オフィス 代表 香川博昭 氏

1958年大阪府生まれ。関西日本電気㈱生産革新推進室を経て、現在、香川改善オフィス代表を務める。企業の「改善」指導(コンサルタント)、現場改善関係のセミナー講師として活躍する傍ら、「実践IEの進め方」、「現場改善力」、「事例でわかる標準化」、「事例でわかる設備改善」などの著作がある。国内から海外まで種々のモノづくり工場で、生産革新活動(Q:品質向上、C:生産性向上、D:リードタイム改善)の指導を担当。机上の理論ではなく、現場での実践型指導を得意とする。

ご参加特典

講師の香川博昭氏の著書
「ムダ取りの実践／
7つのムダはこうつぶす」
を1冊進呈します。



開催日程とスケジュール

通い2日

2025 年 7 月 28 日 (月)
|
2025 年 7 月 29 日 (火)

滋賀県栗東市
集合、解散

* 宿泊はご自身での手配となります。
昼食は1日目のみお弁当を用意しています。2日目の昼食は各自ご用意ください。

第 1 日

9:00

9:00 開始

<午前 座学>

1. 改善について
IE的モノの見方・考え方
2. ムダ取り
7つのムダ/ムダ着目の3つのポイント
3. 改善のステップ
・ムダ取り実践の4ステップ
事例1:3S,ECRSによるムダ取り
事例2:作業(動作・運搬)のムダ取り
・作業者・工程間(手持ち・つくり過ぎ・在庫)のムダ取り
4. 分析の進め方(稼働分析、作業分析)
・ワークサンプリング分析
・ビデオ分析
5. 標準作業
タクトタイム、作業手順、標準手持ち
*ムダ取りの実践方法の演習

(昼食) お弁当を配ります

<午後 演習>

実際に組立ラインを作り、改善の実践方法を演習する。

17:00

17:00 終了

第 2 日

9:00 開始

<午前 座学、事例研究>

1. 工場全体の流れづくり
 2. モノと情報の流れ図(VSM)の描き方
- (昼食) 昼食は各自ご用意となります

<午後 工場見学と研究会>

1. 工場見学: (株)イシダ滋賀事業所
・会社概要・改善事例のご紹介
・ライン見学・改善事例見学
・質疑・応答
2. 研究会
・モデルライン(見学ライン)について現状を描く
・モデルライン(見学ライン)について
3. 今後の改善活動に向けた課題を抽出する
・工場へのご提案



模擬ラインによる演習風景

17:00 終了

1名あたり参加費
(消費税10%込)

商工研会員
83,600円

一般(参考)
88,000円

テキスト代込み

講師: 日本IE協会専任講師 香川博昭 氏
会場: (株) イシダ滋賀事業所
(滋賀県栗東市)